

行政区(※):

中京 区

景観地区(※):

旧市街地型

美観

地区



正面の写真



工夫した部分の写真



町並みを含む全体写真

「工夫した部分の写真」の解説

道路側は鉛直力を負担する鉄骨造、隣地側コア部分は地震力を負担するRC造とし、道路側壁面がセットバックする「町家の形状」を混構造にて解いた。構造上必要となる耐震壁に焼杉板化粧打ち放し、軒庇にリン酸パネルを用い、京都らしさをモダンに表現した。

行政区(※):

下京 区

景観地区(※):

旧市街地型

美観

地区



正面の写真



工夫した部分の写真



町並みを含む全体写真

「工夫した部分の写真」の解説

軒の高さや角度を周囲と合わせ、かつ、外壁を徐々に道路からセットバックさせ3階建てのボリュームを抑えるようにした。玄関には狭いながらも前栽をしつらえ、開口部には簾や棕を掛けれるようにし、塗り壁に格子・軒裏を木製にする等、昔ながらの生活や街並みを大切にした。

行政区(※):

伏見 区

景観地区(※):

旧市街地型

美観

地区



正面の写真



町並みを含む全体写真

「工夫した部分の写真」の解説

和瓦、漆喰壁、焼板壁、木格子と隣接の建物との調和、道路側の塀との一体感を大切に考えデザインした。